

第3期境地区定住促進住宅

Q 実際に定住促進住宅にどのくらい
の人が移住してきているの？

すでに完成し、満室となっている定住促進住宅
第1期の「アイレットハウス モクセイ館」で
48名、第2期の「アイレットハウス カンナ館」
で34名、合計82名の方が近隣市町村および
県内外から移住者として境町に引っ越してきて
います。

〈移住者の内訳〉 (単位：人)

	モクセイ館	カンナ館	合計
県西	27	16	43
県内	10	7	17
県外	11	11	22
合計	48	34	82

Q 定住促進住宅の詳細は？

- ◆賃料 52,000円
(減額前家賃 72,000円)
地域優良賃貸住宅制度により、入居
者および同居者の所得月額合算額が
15万8,000円以上、48万7,000
円以下で減額適用
※敷金1カ月、礼金0カ月
※共益費3,000円、仲介手数料なし
- ◆間取り 3LDK (1階は専用庭付き)
(居住面積約70㎡)
- ◆構造 鉄筋コンクリート造3階建て
- ◆駐車場 各戸2台まで。1台目無料、
2台目3,000円(税別)/月
- ◆その他 行政区に加入し、別途町内会費が
戸別に必要です。

第3期境町定住促進住宅

「アイレットハウス さくら館」 入居者募集のご案内

- ◆主な対象者
子育て世帯もしくは新婚世帯で次の所得基準に該当
する方 ※町外からの転入者を優先
(所得基準)
入居者および同居者の所得月額合算額が15万8,000
円以上、48万7,000円以下
※所得基準に満たない場合でも、所得の増加が見込ま
れる場合は、ご相談ください。

- ◆募集期間 随時募集受付中 ※募集戸数に達し次第締め切り
- ◆募集戸数 27戸
- ◆申込方法
必要書類等の詳細については下記 URL か QR コード
よりご確認ください。

〈境町ホームページ URL〉 <http://www.town.sakai.ibaraki.jp/page/page002017.html>

〈QRコード〉



◎境町役場企画経営課
〒306-0495 茨城県猿島郡境町 391 番地 1
電話 0280-81-1309

Voice

旦那さんは杉戸町
奥さんは古河市
から移住



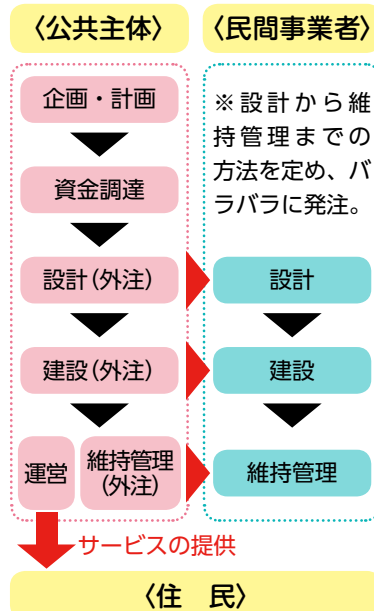
アイレットハウス
カンナ館入居者
古谷弘樹さん、香緒里さん

移住施策や英語教育に
魅力を感じ移住しました。

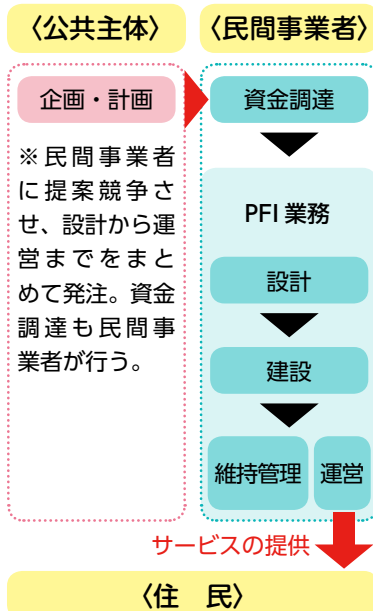
境町の実施している移住者に対する
様々な優遇策や先進的な語教育
に魅力を感じて、「アイレットハウ
ス カンナ館」へ入居しました。近
隣の民間アパートと比べて金額的
にお得感があるのと、駐車場付き
なのも入居の決め手になりました。
近所に買い物ができるお店もたく
さんあり、快適に暮らしています。

〈PFI とは?〉

〈従来型公共事業〉



〈PFI 事業〉



【PFI 事業のメリット】

- 建設・維持管理費の町の持ち出し0円
- 財政負担の軽減・平準化
- 民間のノウハウ活用による低廉かつ良質な公共サービスの提供
- 民間への新たな事業機会創出・経済活性化への貢献

〈1階平面図〉

3LDK
(約70㎡)
各居室の間取りは
全て同じですが、
号室によって向き
が変わります。
1階は専用庭付き
です。



たす内容で、来年3月に完成予定です。
現在、主に町外からの移住者を中心に入居者を募集中で、家賃は近隣の相場より約2万円安い、月額5万2千円となっています。(減額適用には、所得基準あり)「アイレットハウスさくら館」の完成により、更なる定住人口の増加や周辺地域の活性化が期待されています。

令和2年3月完成予定 第3期PFI住宅

民間資金＋国の補助金を活用し 町の持ち出し0円で定住促進住宅 「アイレットハウス さくら館」を整備！

町外の子育て世帯の移住定住を促進するため、すでに完成し、満室となっているアイレットハウスモクセイ館・カンナ館に続く、第3期となる定住促進住宅を整備します。

宅配ボックス・オートロック完備・駐車場1台無料・全戸南向き

新築の3LDK が家賃 52,000 円



「アイレットハウス さくら館」完成イメージ

事業地：茨城県猿島郡境町 2255-1
名称：アイレットハウス さくら館
構造：鉄筋コンクリート造3階建 3LDK (1戸あたり約70㎡) 2棟 27戸

移住定住促進に向けて
全27戸の集合住宅を整備！
町では、町外からの子育て世帯の移住定住促進事業の一環として、町内に第3期目となる賃貸マンション「アイレットハウスさくら館」を整備します。
すでに完成し、全55室が満室となっている「アイレットハウスモクセイ館」、「アイレットハウスカンナ館」に続き、民間企業の持つ経営ノウハウや資金を活用し、低廉かつ良質な公共サービスを提供するPFI方式を採用し、さらに国の補助金を獲得することで、実質、町の持ち出しは0円で建設します。
建設費の45%は国の補助金である社会資本整備総合交付金を充当し、残りの55%は、民間事業者が資金を調達して住宅を建設。町は入居後の家賃収入の中から、建設費および維持管理費を30年間で分割して民間事業者を支払います。
建物は、3階建て、全27戸の集合住宅で、宅配ボックス、オートロック、エレベーターを完備、駐車場は1台無料で、全戸南向き、部屋の広さは1戸約70㎡、間取りは3LDKと、子育て世帯の要望を満たす内容で、来年3月に完成予定です。
現在、主に町外からの移住者を中心に入居者を募集中で、家賃は近隣の相場より約2万円安い、月額5万2千円となっています。(減額適用には、所得基準あり)「アイレットハウスさくら館」の完成により、更なる定住人口の増加や周辺地域の活性化が期待されています。

総工費 約5億6,000万円
民間資金 約3億1,000万円
国補助金 約2億5,000万円

民間資金＋国の補助金を
活用し、町の持ち出し
は0円！

約2億5,000万円
補助金を獲得！

子育て世帯
移住定住
促進住宅